



2020年2月5日

各 位

会 社 名 株式会社 IMAGICA GROUP
代表者の役職氏名 代表取締役社長 布施 信夫
(コード番号：6879 東証第一部)
問 合 わ せ 先 取締役常務執行役員 森田 正和
T E L 03-6741-5742

連結子会社との会社分割（簡易・略式吸収分割）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2020年4月1日を効力発生日として、当社の完全子会社である株式会社IMAGICA Lab. の管理本部が営む事業及び完全子会社である株式会社イマジカデジタルスケープの管理本部及びメディア事業部IT戦略部が営む事業を当社が両社より簡易吸収分割（以下「本会社分割」といいます。）により承継することを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

なお、本会社分割は当社が当社の完全子会社の事業を承継する簡易吸収分割であるため、開示事項及び内容の一部を省略しております。

記

1. 本会社分割の目的

当社グループ映像制作サービス事業セグメント各社に分散している管理業務を集約することにより、生産性の向上を図ることを目的としています。具体的には、次に掲げる取組により、コストパフォーマンスと従業員個々人の満足度向上の両立を目指します。

- (1) 管理部門人材を当社に集約し、また人材採用や人材育成、人材配置をグループとして計画的に推進します。専門スキルの向上とノウハウの共有、最適配置により人材の高位平準化と有効活用を図ります。
- (2) 管理部門の働き方改革を推進します。働き方の多様化に対応できる制度構築と環境整備を行い従業員へ提供していきます。併せて人材育成プログラムによるスキルアップの機会を提供し従業員個人の成長を支援します。
- (3) ICT による管理業務の改革を推進します。新たなデジタル技術の活用により将来を見据えた管理業務の高度化、効率化に取り組みます。

2. 本会社分割の要旨

(1) 本会社分割の日程

本会社分割取締役会決議日 2020年2月5日

本会社分割契約締結日 2020年2月6日（予定）

本会社分割効力発生日 2020年4月1日（予定）

*本会社分割は、当社においては会社法第796条第2項に基づく簡易吸収分割の手続きにより、株式会社IMAGICA Lab. 及び株式会社イマジカデジタルスケープにおいては、会社法第784条第1項の規定に基づく略式吸収分割の手続きにより、いずれも会社分割契約承認の株主総会の決議を経ずに行う予定です。

(2) 本会社分割の方式

株式会社 IMAGICA Lab. 及び株式会社イマジカデジタルスケープを分割会社とし、当社を承継会社とする吸収分割です。

(3) 本会社分割に係る割当ての内容

株式会社 IMAGICA Lab. 及び株式会社イマジカデジタルスケープは当社の完全子会社であるため、本会社分割による株式の割当て、その他の金銭等の交付は行いません。

(4) 本会社分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

(5) 本会社分割により増減する資本金

本会社分割による当社の資本金の増減はありません。

(6) 承継会社が承継する権利業務

当社は、本会社分割により、株式会社 IMAGICA Lab. の管理本部が営む事業及び株式会社イマジカデジタルスケープの管理本部及びメディア事業部 IT 戦略部が営む事業に関して有する権利義務のうち吸収分割契約において定めるものを承継いたします。

(7) 債務履行の見込み

本会社分割において、当社が負担すべき債務の履行の見込みに問題はないものと判断しております。

3. 本会社分割の当事会社の概要

(2019年3月31日現在)

| | 吸収分割承継会社 | | 吸収分割会社 | | 吸収分割会社 | |
|-----------|---|--------|--------------------|---------|----------------------|---------|
| 名称 | 株式会社 IMAGICA GROUP | | 株式会社 IMAGICA Lab. | | 株式会社イマジカデジタルスケープ | |
| 所在地 | 東京都千代田区内幸町一丁目3番2号 | | 東京都品川区東五反田二丁目14番1号 | | 東京都渋谷区道玄坂一丁目10番8号 | |
| 代表者の役職・氏名 | 代表取締役社長 布施信夫 | | 代表取締役社長 大林 克己 | | 代表取締役社長 篠原 淳 | |
| 事業内容 | 映像コンテンツ事業、映像制作サービス事業、メディア・ローカライゼーション事業、映像システム事業等を営むグループ会社の事業の統括 | | 各種映像技術サービス | | クリエイティブ業界に特化した人材サービス | |
| 資本金 | 3,244 百万円 | | 100 百万円 | | 100 百万円 | |
| 設立年月日 | 1974年6月10日 | | 2006年2月2日 | | 1995年10月4日 | |
| 発行済株式数 | 44,053,226 株 | | 6,200,000 株 | | 29,304 株 | |
| 決算期 | 3月31日 | | 3月31日 | | 3月31日 | |
| 大株主及び持株比率 | 株式会社クレアート | 57.38% | 株式会社 IMAGICA GROUP | 100.00% | 株式会社 IMAGICA GROUP | 100.00% |
| | 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口) | 4.71% | | | | |
| | 株式会社三井住友銀行 | 2.82% | | | | |
| | 株式会社フジ・メディア・ホールディングス | 1.92% | | | | |
| | 奥野敏聡 | 1.40% | | | | |

| 直前事業年度の財政状態及び経営成績 | | | |
|---------------------------|--------------------|-------------------|------------------|
| | 吸収分割承継会社 | 吸収分割会社 | 吸収分割会社 |
| 名称 | 株式会社 IMAGICA GROUP | 株式会社 IMAGICA Lab. | 株式会社イマジカデジタルスケープ |
| 決算期 | 2019年3月期（連結） | 2019年3月期（単体） | 2019年3月期（単体） |
| 総資産 | 64,725百万円 | 7,195百万円 | 2,764百万円 |
| 純資産 | 27,897百万円 | 2,801百万円 | 1,290百万円 |
| 1株当たり純資産 | 570.90円 | 451.88円 | 44,042.85円 |
| 売上高 | 90,212百万円 | 13,345百万円 | 7,706百万円 |
| 営業利益又は営業損失（△） | 926百万円 | △149百万円 | 321百万円 |
| 経常利益又は経常損失（△） | 789百万円 | △87百万円 | 376百万円 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益又は当期純損失（△） | △2,010百万円 | 266百万円 | 246百万円 |
| 1株当たり当期純利益又は当期純損失（△） | △45.55円 | 42.94円 | 8,423.11円 |

4. 分割する部門の事業内容

(1) 承継する部門の事業内容

①株式会社 IMAGICA Lab.

管理本部が営む事業（自社内管理業務）

②株式会社イマジカデジタルスケープ

管理本部が営む事業（自社内管理業務）及びメディア事業部 IT 戦略部が営む事業（自社内 IT 開発業務）

(2) 承継する部門の経営成績（2019年3月期）

①株式会社 IMAGICA Lab.

売上高 0 百万円

②及び株式会社イマジカデジタルスケープ

売上高 0 百万円

(3) 承継する資産、負債の項目及び金額（2020年3月31日見込み）

①株式会社 IMAGICA Lab.

| 資産 | | 負債 | |
|------|-------|------|-------|
| 項目 | 帳簿価格 | 項目 | 帳簿価格 |
| 流動資産 | 8百万円 | 流動負債 | 24百万円 |
| 固定資産 | 9百万円 | 固定負債 | 26百万円 |
| 合計 | 18百万円 | 合計 | 51百万円 |

②株式会社イマジカデジタルスケープ

| 資産 | | 負債 | |
|------|--------|------|--------|
| 項目 | 帳簿価格 | 項目 | 帳簿価格 |
| 流動資産 | 9 百万円 | 流動負債 | 25 百万円 |
| 固定資産 | 13 百万円 | 固定負債 | 38 百万円 |
| 合計 | 22 百万円 | 合計 | 64 百万円 |

5. 本会社分割後の状況

本会社分割による当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金、決算期に変更はありません。

6. 今後の見通し

本会社分割は、当社と当社の完全子会社との会社分割であり、今期の当社連結業績への直接の影響はありません。来期以降、管理部門の生産性向上等による影響を見込んでおります。

以 上